

学校だより

第13号 ひたちなか市立勝倉小学校
令和6年9月3日(水) 発行
児童数 297名 実家庭234戸



9月がスタートしました!

長い夏休みを終えて、9月2日から前期後半がスタートしました。子ども達の元気な声や笑顔が戻り、学校が生き生きしています。8月末には台風の進路にやきもきしましたが、無事に学校生活がスタートでき、ほっとしています。

9月2日は、朝からすでに気温が高く、たくさんの荷物や夏休みの作品を抱えて登校する子ども達は、汗だくになっていました。学校では、夏休みあけ集会を久しぶりに体育館で実施しました。しっかりと話を聞く姿に成長を感じました。

さて、本校では、夏休み中に転出入があり、9月は297名でのスタートとなりました。学校生活のリズムをとり戻せるよう声をかけるとともに、熱中症に気をつけながら教育活動を進めて参ります。保護者の皆様・地域の皆様、どうぞよろしくお願い申し上げます。



校長から、集会で以下の話をしました。(抜粋)

この夏は、パリオリンピックが開催されましたね。テレビで見た人もたくさんいると思います。校長先生もドキドキしながら応援していました。みなさんはどんな場面が心に残っていますか。校長先生は、特に、体操男子団体が心に残りました。体操はもともと個人競技で、自分との戦いです。でも、団体戦になると、自分のためだけでなく、仲間のためにがんばることや、だれかが失敗しても「大丈夫、大丈夫。」と仲間を励ますことが大切になります。そのような姿にとても感動しました。そして、様々な競技を観戦しながら、メダルの有無やメダルの色に関係なく、オリンピックに向かって努力してきた選手たちは本当に輝いている!と、改めて思うと同時にたくさんのエネルギーをもらいました。

さて、今日から学校がはじまります。秋には、遠足やふるさと祭りなどたくさんの行事がありますね。学校行事では、個人で楽しむだけでなく、オリンピックの団体戦のように、みんなで協力し、励まし合ったり、時には我慢したりしながらみんなで活動する楽しさを味わってほしい、と思っています。

そして、学校が始まるにあたり、校長先生から、大切なこととお話します。

一つ目は熱中症の予防についてです。～

二つ目は、みなさんの心についてです。今日、「学校が始まるから頑張ろう。」とか「みんなに会えてうれしいな。」という前向きな気持ちをもつ人がいる反面、「学校が始まると気が重いな。」とか「学校へ行くのがつらいな。」と思っている人もいるかもしれません。学校は集団生活です。楽しいことや学ぶことは多くありますが、当然思うようにいかないこともあると思います。「いやだな。」「辛いな。」という感じ方は人それぞれです。「いやだな。」「辛いな。」と感じた時や、心が疲れた時には、だれかに話を聞いてもらったり相談したりすることを大切にしてください。だれ先生でもいいので相談してくださいね。それは弱いことでも恥ずかしいことでもありません。～

三つ目は、「勝倉応援サポーター」についてです。9月から、地域の方が学校に来て、みなさんの授業の様子を見守ったり、学習のお手伝いをしてくれたりします。近所の知っているおじさん、おばさんや、みなさんのおじいさん、おばあさんがいるかも知れません。校長先生は、「地域の方が保護者の方が、いつ来てもいい学校」にしたいと思っています。「勝倉応援サポーター」という名札を下げている人を見たら、ぜひ、元気にあいさつしてくださいね。～